

No.
93

那珂市の

ふくし

社会福祉法人

那珂市社会福祉協議会

〒319-2102

茨城県那珂市瓜連321番地

TEL 029-229-0309 FAX 029-296-1002

HP <http://www.naka-shakyo.net>

E-mail shakyo@naka-shakyo.net



目次

● 平成28年度事業計画・予算	● P2
● 平成28年度主要事業概要	● P3
● 社協会費ご協力をお願い	● P4
● 「あん・しん・ねっと」のめざす	
● 「みまもりあい」とは	● P5
● 2016夏のボランティア体験を実施します	● P5
● 社協インフォメーション	● P6
● 善意銀行からのご報告、ふくしのことば	● P7
● ふれあい・いきいきサロン	● P8
● 顔の見える関係を築くために	● P8

「子育てサロンはびまま」

～地域の子育てサロンについて知ろう!～

5月23日、市総合保健福祉センターひだまりで活動している「子育てサロンはびまま」に、茨城女子短期大学の学生が参加しました。子どもたちとのふれあいや、託児ボランティアのかたがたとの交流を通して、地域の子育て支援について学ぶことができる貴重な体験となりました。

平成28年度 那珂市社会福祉協議会 事業計画

人が真ん中、^{えにし}縁で紡ぐあったかなまち

◆ 基本方針 ◆

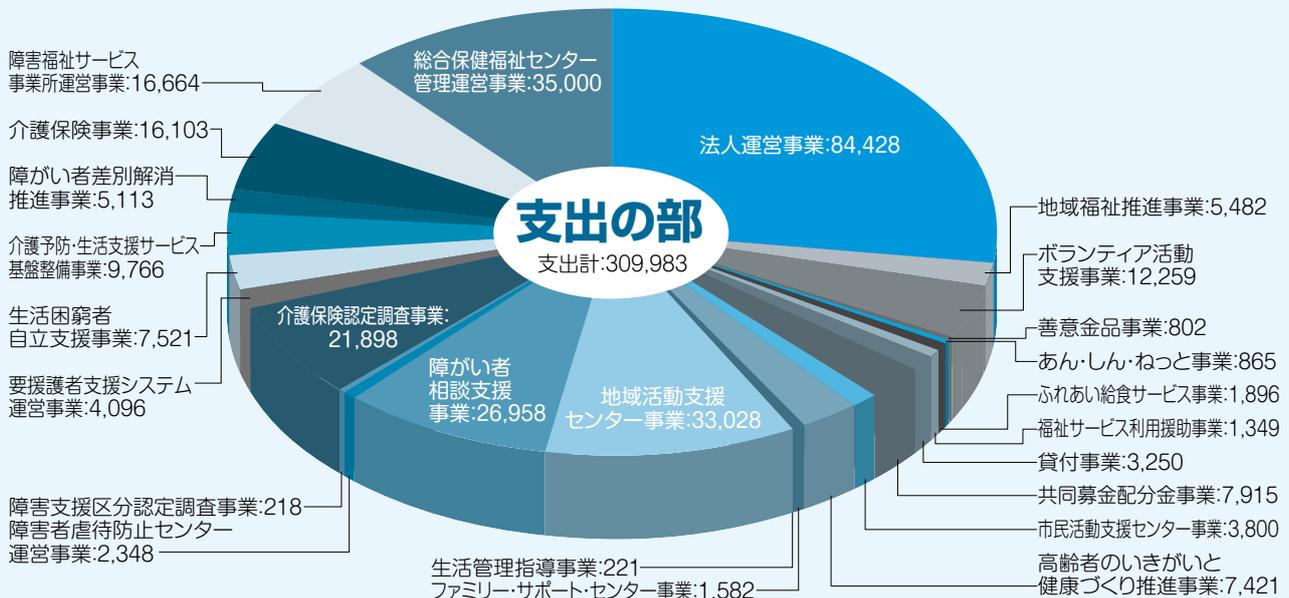
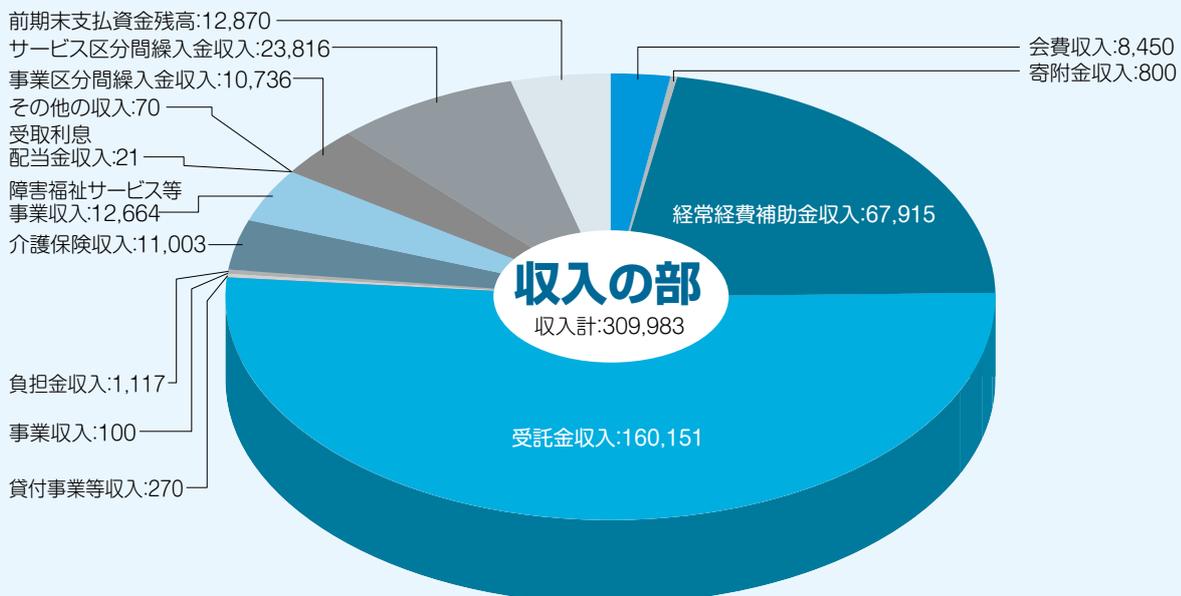
那珂市社協では、地域福祉の推進役として、第2次地域福祉活動計画基本理念に基づき「人が真ん中、縁で紡ぐあったかなまち」の実現に向けて、「協働」によりだれもが身近な地域で自立した生活が送れるような地域コミュニティづくりとそれを補完するサービスの充実を図ってまいります。

◆ 重点目標 ◆

- 1 わかりやすく総合的な支援体制の整備
- 2 ボランティア市民活動団体との新たな連携・支援体制の構築
- 3 平常時・非常時を問わず機能する連携とネットワーク体制の構築

平成28年度那珂市社会福祉協議会 予算

単位:千円



平成28年度那珂市社会福祉協議会主要事業の概要

平成28年度の各グループの主要事業の概要、新規事業についてご説明いたします。

総務グループ

<第3次地域福祉活動計画の策定>

第2次地域福祉活動計画を総括し、新たに平成29年度からの5年間の第3次計画を策定します。

<広報事業>

社協の事業や活動について、広報紙やホームページをとおり、理解と認識を深めてもらえるような紙面づくりなど必要とされる情報の発信を進めます。



介護支援グループ

<介護保険認定調査事業>

介護保険認定申請者に対して、認定調査員である介護支援専門員が訪問し、本人及び家族から全国一律の基準に基づき公正かつ的確に聞き取り調査を行います。

<居宅介護支援事業>

中立公正な立場でケアプランを作成し、安心して相談できるようなサービス体系づくりに努めます。



相談支援グループ

<基幹相談支援センター運営事業>

障害者計画相談支援、障害児相談支援を行う指定相談支援事業所との連絡・調整を行いながら、よりよい相談支援体制に向けての環境の整備などを行います。

<障がい者相談支援事業>

障がい者や保護者及び介護者からの相談に応じ、市及び福祉サービス事業者との連絡・調整を行い必要な情報の提供や助言をします。

<障害者虐待防止センター運営事業>

障がい者の権利、利益の擁護のため、障がい者虐待に関する通報や相談に適切に対応します。

地域福祉グループ

<介護予防・生活支援サービス基盤整備事業>

住民主体による多様なサービスの充実を図り、支援を必要とするかたがたが在宅で安心して生活が続けられるための地域づくりを行います。

<地域コミュニティ推進事業>

ふれあいいきいきサロンや地域のイベントなどの活動、地域に暮らすひとびとの相談支援などを通じ、住民同士が役割を担いあい、生きがいをもって暮らすことのできる住民主体の地域コミュニティづくりを推進します。

<ボランティア活動支援事業>

地域においてどのようなボランティアが必要とされているかを調査検討し、「居場所づくりボランティア養成講座」の開催などを通じた組織的で、継続的な活動の育成と連携を図ります。また、福祉体験を通じ、住民のボランティア・市民活動に関する理解関心を深めます。

<あん・しん・ねっと事業>

病気や高齢、障がいなどにより支援を必要とする人に対して、住民主体による見守りネットワークを構築し、地域での生活を安心して続けることができるよう支援します。



菅谷分室

<障がい者差別解消推進事業> ※新規事業

障がい当事者・地域住民・事業者と連携、協働し障がいを理由とする差別の解消を推進します。

<生活困窮者自立相談支援事業>

包括的な支援体制の充実により、生活困窮者の就労と社会参加を支援するとともに生活向上を図ります。

那珂市社会福祉協議会会費で協力をお願い

～みんなで進めるふくしのまちづくり～

那珂市社協では、だれもが安心して暮らせるよう地域福祉活動の推進に取り組んでいます。みなさまからお寄せいただきました会費は、ボランティア活動や地域における福祉活動などの事業に活用させていただきます。

毎年5月から6月を重点に、各地区まちづくり委員会、自治会のご協力のもと社協会費の募集をしています。社会福祉協議会の活動をご理解いただき、ひとりでも多くの方々に会員として、ご協力をお願いいたします。

Q. 社協会費とは？

A. 地域福祉に関心を持ち、那珂市社協の趣旨に賛同いただける方に、会員として会費のご協力をお願いしています。

Q. 会費の種別は？

A. ◇一般会員 一口 500 円
 ◇特別会員 一口 1,000 円以上
 ◇法人会員 一口 10,000 円以上があります。
 ※会費は年額になります。

Q. 会費は何に使われるの？

A. 会員のみなさまからお寄せいただいた社協会費は、主に地域福祉を推進するためのさまざまな事業に活用しています。

平成28年度社協会費(1口500円)の会費の使われかた

移送援助サービスのために 10円

地域福祉の広報・啓発のために 75円

より多くのかたに、地域福祉に関心を持っていただき、活動に参加していただくための啓発活動に使われています。

ふれあい給食サービスのために 35円

ひとり暮らしの高齢者などのお宅に手作りのお弁当をお届けするふれあい給食サービス事業に使われています。



お弁当調理

あん・しん・ねっと事業のために 40円

地域や関係機関が協力して支援を必要とするかたを見守り、いつまでも安心して暮らせる地域づくりの推進に使われています。

地域福祉活動推進のために 220円

ふれあいいきいきサロン活動の設置促進、身近な暮らしの出前講座、防犯・防災マップづくりなどの事業に使われています。また、各地区まちづくり委員会で行われている三世交代流事業など地域福祉活動推進のための事業に使われています。



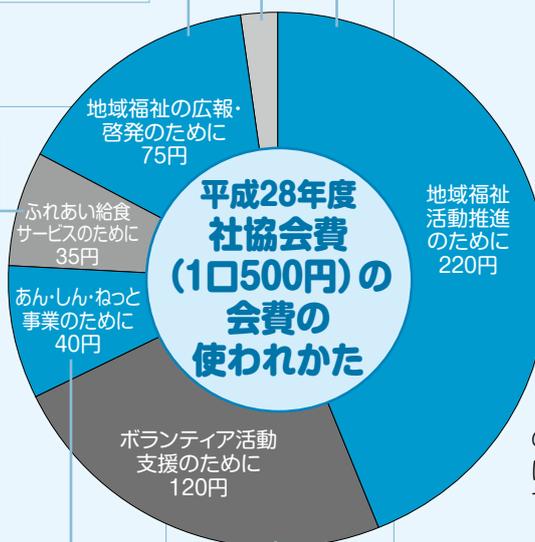
防災・防犯マップづくり

ボランティア活動支援のために 120円

ボランティアの育成・支援、活動のきっかけづくり、地域や学校などにおける福祉教育の推進に使われています。



夏のボランティア体験



「あん・しん・ねっと」の めざす「みまもりあい」とは

「ふだんのおつきあい」が「災害時のたすけあい」へ

4月に発生した熊本地震においても、「発生後の安否確認」や「地域の集会所などで持ち寄りの炊き出し」などご近所同士の助け合いが行われました。「顔見知り同士は心強い」「知り合いと世間話をするホッとする」など大きな力となりました。あん・しん・ねっと事業で推進する「ふだんのゆるやかなみまもりあい」や「声をかけあう関係づくり」が、災害時のたすけあいをより円滑にし、被害を少なくすることにつながります。

ふだんのおつきあい (みまもりあい)が



災害時の 助け合いへ



～この事業は、災害発生時に安否確認を行う市の「避難行動要支援者支援制度」と連携しています。～

詳しくは あん・しん・ねっと事務局 229-0309 まで



2016夏のボランティア体験を 実施します!!

今年の
プログラム数は
70以上!

夏のボランティア体験は、8月1日(月)～8月31日(水)の期間中、市内福祉施設・ボランティア団体などのご協力により実施するものです。小学生～社会人、シニア世代、市外のかたも大歓迎です。ご参加をお待ちしています!

参加対象 1. 市内在住・在勤・在学の小・中学生、高校生、大学生、社会人など
2. 那珂市外の18歳以上のかた(高校生を含まない)

申込締切 7月23日(土)

体験期間 8月1日(月)～8月31日(水)

参加費 一人500円

申込方法 パンフレットについている申込書に必要事項を記入のうえ、記載されている受付場所でお申し込みください。

※パンフレットは、「那珂市社会福祉協議会ホームページ」からダウンロードできます→URL www.naka-shakyo.net

※20歳未満のかたは保護者の同意、捺印が必要になります。



お問い合わせ・パンフレットのご案内は
229-0309
地域福祉グループまで

社協インフォメーション

那珂市心配ごと相談

那珂市社会福祉協議会菅谷分室において、生活上の心配ごと、困りごとについて相談に応じます。電話相談も受け付けます。(予約不要)

場 所 市総合保健福祉センターひだまり 菅谷分室

受付時間 午前8時30分から午後5時15分

問い合わせ 298-8881 社会福祉協議会 菅谷分室

障がい者暮らしの相談 障がい者の日常生活の相談に応じます(要予約)

家族関係・人間関係の悩み、生活の工夫、困りごとに、当事者相談員(障がいを持っている相談員)が、相談に応じています。詳しくは、お問い合わせください。

問い合わせ 229-0309 相談支援グループ

生活困窮者自立支援事業のお知らせ

自立相談サポートセンターは、生活困窮者自立支援法の施行にともない市から委託を受け、支援員が生活困窮者の相談に応じて、就労支援などの必要な支援を行います。

場 所 市総合保健福祉センターひだまり 菅谷分室

受付時間 午前9時から午後5時

問い合わせ 298-8881 社会福祉協議会 菅谷分室

大切なおもちゃを直します。那珂市おもちゃ病院

那珂市おもちゃ病院では、ボランティア活動としてお子様のおもちゃを無料で修理しています。

原則毎月第2木曜日に、「ひだまり」の2階にて活動中です。おもちゃの修理受付は随時行っています。

壊れてしまったおもちゃを、是非お持ちください。

※ゲーム機やアンティークなど修理をお受けできないものもあります。

活動予定日 7月14日、8月4日、9月8日

活動時間 午後1時30分から午後4時

問い合わせ 229-0309 地域福祉グループ



「那珂市のふくし」への 有料広告掲載事業所を募集します

【広告の規格】 ①半枠 縦4.5cm×横8.8cm

②全枠 縦4.5cm×横17.6cm

【広告掲載料】 ①半枠 10,000円(1回)

②全枠 20,000円(1回)

※掲載する広告ページは表、裏表紙を除くページになります(2色刷り)

詳しくは社会福祉協議会までお問い合わせください。(229-0309)

子育て・高齢者介護のことなら豊潤会へ

児童福祉 保育・一時預かり保育、学童保育、子育て支援センター
ゆたか保育園・かしま台保育園、ごだい保育園でサポートします。

高齢者福祉 入所施設・短期入所・通所介護・訪問介護・配食サービス
特養ホームゆたか園・ケアハウス踏青園・ゆたかな郷でサポートします。

住み慣れた自宅で安心生活支援 元気リハビリ しなやか

問い合わせ 298-6399 社会福祉法人 豊潤会

善意銀行からのご報告

平成 28 年 2 月 23 日から平成 28 年 6 月 8 日現在

現金	預託者 (敬称略)	金額 (円)
	預託者 () は指定先、それ以外は那珂市社会福祉協議会	
	野木 利三郎	30,000
	薬師神毅雄	14,082
	ぴっぴお話の会 南波久代	7,791
	軍司 秀文	20,000
	匿名	6,719
	那珂市職員退職者友の会	24,077
	切手・テレカボランティア「ポピー」	11,602
	那珂市県庁友の会	70,381

物品

●書き損じハガキ・切手・テレカ

(届け先 切手・テレカボランティア「ポピー」)

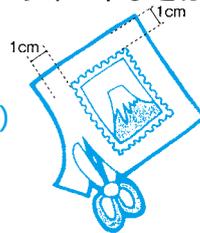
石田志乃 平野治 松田正紀 菊地美代子 市岡明美
 みすず薬局豊喰店 那珂市立第三中学校 那珂市退職女教師の会
 (株)滑川土建 えびすいクリニック 那珂市商工会
 (有)ケアプランセンターいきいき NPO 法人ライフサポートまきば
 愛のグループすずらん会 いくり苑那珂
 セブンイレブン那珂後台店

●おしりふき布 (届け先 市内施設・ヘルパー訪問先)

野木利三郎 石田志乃 萌木会
 門部台ひまわり会 愛のグループすずらん会

●タオル・雑巾等 (届け先 市内施設)

野木利三郎 鈴木理恵
 明治安田生命那珂営業所 藤田栄子



★使用済み切手
 …切手の周囲 1cm を
 消印を残してはさみ
 で切り取ります。

■善意銀行とは…

みなさまからお預かりしたあたたかいお気持ち(お金や物品)を
 社会福祉のために活用させていただくための窓口です。

みなさまの善意に感謝します。

茨城県共同募金会那珂市支会からのお知らせ

平成 28 年熊本地震義援金・平成 28 年 4 月地震大分県被災者義援金について

6月8日現在

この度の地震災害により犠牲になられたかたへお悔やみ申し上げますとともに、被災者のみなさまへ心よりお見舞い申し上げます。

茨城県共同募金会那珂市支会では、熊本県及び大分県で被災されたかたへの支援として義援金の協力を行いました。

お寄せいただきました義援金 289,691円

みなさまのあたたかいご協力に対しまして、心からお礼申し上げます。

ふくしのことば 『スロープ』

スロープは階段や段差を緩やかな斜面に変え、車いすを利用しているかたなど歩行が困難なかたを移動しやすく補助するものです。

スロープは、駅や公園などさまざまな施設にあります。スロープの役割に気づかない人たちにより、無意識にスロープの前に自転車などが置かれてしまい、車いすのかたが通れずに困ることがあります。

使う人の立場になって、少しでも心配りができるようになると、みんなが安心して生活できるのではないのでしょうか。

ご近所の
活動
拝見

～あったかはあとをみんなの手で～

第41回 ふれあい・いきいきサロン
『お役にたち隊プラチナクラブ』



今回は、「瓜連下公民館」で活動している『お役にたち隊プラチナクラブ』をご紹介します。これまで培ってきた人生の経験を活かし

新たな出会いの場であり、それぞれが活躍できる場である、素敵なイベントとなりました。

- 名称** いきいきサロン「お役にたち隊プラチナクラブ」
- 日時** 第2・第4水曜日 9:00～11:30
- 会場** 瓜連下公民館
- 活動** シルバーリハビリ体操、そば打ち会、ボランティア活動など
- 会員** 30名(男性8名、女性22名) 60～80代
- 会費** 年1,000円

て、地域のために“お役に立ちたい!”との想いから、身近なひとびととのつながりや自治会の協力を経て、平成26年の5月に誕生しました。

訪ねた当日は、会員以外の地域のかたがたに解放された「プラチナサロン」という初めての試みが行われていました。会員主催のお茶会やカラオケ、手作り作品の展示などがあり、たくさんのアイデアで装飾された会場は多くのかたがたでにぎわい、「楽しいね」という声が聞こえてきました。

● 代表の加藤公さんからの一言 ●

ボランティア活動に携わっている充実感、一つの目標をクリアした達成感、地域のかたと交流を深められることは、何よりも生き甲斐を感じます。ぜひ一度、プラチナクラブに参加して、サロンの良さを知ってみませんか?



いきいきサロンに興味・関心のあるかた、「やってみようかな」とお思いのかた、那珂市社会福祉協議会までご連絡ください。



瓜連地区まちづくり委員会との打合せ

顔の見える関係を築くために
那珂市社協では、だれもが安心して暮らすことのできる福祉のまちづくりを推進するため、市内の8地区のエリアごとに地区担当職員を配置しています。(1地区2名制)
地区担当職員は、各地域の課題や要望などに対し情報を収集、把握し、集めた情報を関係機関や地域にお住まいのみなさまと協力し、一緒に問題の解決に向けた取り組みを行っています。
那珂市社協は、地域のみなさまとの顔の見える関係を築くために、これからも定期的のみなさまのお住まいの地域にお伺いしますので、お気軽にお声をかけてください。

編集後記

野山はすっかり濃い緑につつまれ水田の草苗が風にゆれ心地よい季節となりました。

身も心もリフレッシュして来なるべく梅雨にそなえていきたいと存じます。

例年、日赤社資、社協会費を多くの方々に協力いただいております。大変有難く感謝申し上げます。

第93号は、当協議会の平成28年度事業計画並びに、予算の内容を掲載しお届けいたしました。

ご家族や地域の皆様方で話題にさせていただければ幸いです。

(編集副委員長記)

編集委員

- | | |
|------|-------|
| 委員長 | 椎名 猛博 |
| 副委員長 | 金子 巖 |
| 委員 | 館 祝子 |
| 〃 | 廣木夫美雄 |
| 〃 | 吉野 四郎 |
| 〃 | 山田 正巳 |

連絡先 TEL 229-0309 FAX 296-1002

「那珂市のふくし」の一部には、赤い羽根共同募金の配分金が使われています。再生紙を使用しています。